品川CS FUJIMIDAI
学校だより
品川区立冨士見台中学校
令和8年度11月号
（令和8年11月2日）
＜教育目標＞　自己実現を可能にする生徒の育成

『2026 冨士見祭校長鑑賞記』

校長　石黒 晋

「楽しんだもん勝ち～最高の思い出を声と形に～」、令和9年度の冨士見祭のテーマである。

「勝敗や結果だけではなく、仲間と共に全力で取り組み、心から楽しむことこそ冨士見祭の真の価値がある。合唱や展示を通して最高の思い出を残そう。皆さんの力で、笑顔溢れる、楽しさ全開の冨士見祭にしていきましょう」。といった実行委員長の挨拶、スローガンに込められた意味・思いを受け、10月24日(土)に行われた。

合唱コンクール・作品展示・舞台発表をひとつにまとめて5年目を迎える冨士見祭。全校行事の内で一番準備に時間をかけて開催しているため、生徒も教職員も大変ところもあるが、様々な分野の発表があり、それぞれの活躍の場があり、みんなが輝ける場所があるのが特徴である。

☆合唱コンクール

【7年生】課題曲:「大切なもの」、自由曲:1組「My Own Road～僕が創る明日～」、2組「COSMOS」、3組「マイ・バラード」

【8年生】課題曲:「時の旅人」、自由曲:1組「予感」、2組「フェニックス」、3組「ヒカリ」

【9年生】課題曲:「群青」、自由曲:1組「ほらね、」、2組「虹」、3組「モルダウ」

今年の冨士見祭は今までと異なった部分が多い年であった。ひとつ目は、全学年が3クラスとなり、ひとクラスの人数は最大で40人から27人程度と減り、各クラスの合唱の音量が心配されたこと。もうひとつは、夏季休業中に工事を行った為、体育館天井の内側部分が取り除かれ、音や声が例年と異なった響の中行われたこと。しかしながら、どちらも心配することもなく思い過ごしであった。昨年に引き続き、私は当日の舞台まで一切の歌声を聞かずに迎えることとした。事前に聞いてしまうと、それまでの過程を知ることとなり、感情移入をしてしまうと考え、当日のみ聞くことにしていた。生徒たちは来場者が延べ370人を超える中、練習の成果をほぼ100%発揮したのではないか。舞台からきこえてくる生徒たちの歌声や表情からそう感じることができた。とかく、順位がつくものだが、こだわりすぎるのも少し違う。各学年ともクラス間において圧倒的な違いはなく、個人的には優劣をつけるのに苦労した。講師の先生も言われていたが、どのクラスもしっかりと音程がとれていて、レベルの高い、聴きごたえがあるものであった。

☆舞台発表

8月に開催された広島平和派遣の発表(8年生対象)、夏季休業中のニュージーランド海外派遣発表(各校1名代表)、英語スピーチ(冨士見祭の翌週10月28日、代表が区の英語成果発表会に参加)、中学生の主張(12月に区の中学生主張大会に出場)と述べ8名の生徒がそれぞれの思い、考えを自分の言葉で立派に発表した。370人の人たちの前で、話すことはとても勇気がいるものだが、立派にやり遂げた。良い経験になっただろう。



吹奏楽部の演奏は、年々、エンターテイメントの要素が向上してきた。とても安定していて観客を巻き込んだ楽しい演奏を行った。コンクールと違った良い一面を見る事が出来た。ラストを飾ったダンス部は、構成等、生徒たちだけで工夫し最後まで楽しくかっこいいパフォーマンスを披露した。観客を盛り上げた。

☆展示の部

今年の展示の特徴は、ほとんどの展示にウェルビーイングの視点を取り入れていることである。半ば、似たような作品群になってしまった点は否めないが、それだけ本校に浸透してきていると前向きにとらえている。各教科や市民科、それぞれに工夫を凝らしていた。生活に密着したもの・創造的な世界、作り手の視点がバラエティーで、生徒たちの普段見せている表情から想像できない作品も数多くあり面白かった。時間やスペースの関係上、全ての作品をじっくり鑑賞していくことが難しいのが反省である。

今年度の展示一覧

	7年	8年	9年
国語	本の紹介 POP		
	私を支える言葉 ～書に込めるウェルビーイング～	職業レポート 創作短歌	創作俳句
社会	私の世界一周旅行	江戸調べ	仲間に送る格言・名言
理科	わたしの生き物コレクション	周期表	DNA 実験レポート
英語	"All about Me" Poster	My Future Dream	English Haiku
体育	スポーツ観戦日記		
美術	デザイン「立体表現」	ピクトグラム	デザイン「飲料パッケージ」
技術家庭		ウッディキューブラジオ2	「遊んで学ぼう！手作り知育玩具」
市民科	磐梯移動教室事後学習		修学旅行SUGOROKU・加飾漆器
パソコン部	学校紹介動画、ゲーム作品、3D プリンタによる作品		
アート部	「個人制作」		
華道・茶道部	生け花		
校長	「あなたのウェルビーイングカード」		
ｳｪﾙﾋﾞｰｲﾝｸﾞ委員会	ウェルビーイングについて		

全ての展示を生徒たちが鑑賞する前にまわった。人それぞれ共感する部分は異なるのはもちろんだが、興味深い作品は、制作の情景等まで連想できることが多く、その情景を想像しながら鑑賞してみた。

毎年恒例の「校長いいね」を今年も張らせていただいた。個人団体合計で約15．6作品あまり、趣旨は、校長独自の判断で、「素晴らしい」、「人とは違った観点だ」、「趣味に合う」、「凄い」、「よく頑張った」等々の視点で選んでいる。作品に「いいね」シールを付けているものである。展示された作品等は、それぞれの作り手の感性や思いの凝縮したもの。どの作品にも個性があり、他には無い良いものではあるが、付けることにより何かの励みになればよいと思い、毎年実施している。聞くところによると、このシールを狙っている生徒もいるらしい。嬉しい限りである。

校長作品のほうも今年で5年目を迎えた。今年は、新たに自分たちで「ウェルビーイングカード」を創ってもった。往来のカード（エントリー版26枚）は、多くの様々な人々の意見を聞いて熟議の末、出来上がったものと聞いているが、自分以外の人が作ったもの。ウェルビーイングという言葉が浸透してきた本校生徒教職員なら、独自のカードを創れるのでないかと思い試みた。様々な言葉が出てきた。やはり、自分で語る言葉には重みがある。

（参考）ウェルビーイングカードとは、

「わたし」のウェルビーイングにとって大事なことをお互いに可視化し、共有し尊重し合って、「わたしたち」としてウェルビーイングとして一緒に考える事。このための互いに対話を深めるツールとして生まれたもの。ウェルビーイングをもたらす様々な要因が、「I」「WE」「SOCIETX」「UNVERSE」の4つのカテゴリーに分かれ、それぞれのカードに「達成」「信頼」「社会貢献」「平和」といった言葉（要因）が1つ記載されている。エントリー版は26枚カードで成り立っている。

今年も無事に終了した富士見祭。生徒それぞれに紆余曲折があり、思い通りに進まないことも途中あったと思うが、当初の目標を達成したのではないだろうか。ひとつひとつの事柄を、丁寧に時間をかけて行い、個人や皆で同じ方向に向かって創り上げていくことの大切さを学んでくれたら大成功だったのではないだろうか。

栄誉をたたえて

【品川区英語スピーチコンテスト】

第77回 品川区中学校英語学習成果発表会　　3rd place　　8年

冨士見祭保護者アンケート（抜粋：アンケートに答えていただいた順に紙面に入るだけ載せました。なお、個人的な記載見等については、除去し掲載している部分もあります。）

・昨年度は校内全体でやっている事が分からず、展示を周る時間が足りなくなったが、今回は午前午後で割とゆっくり見ることができた。小学校と違い中々足を運ぶ機会も減り、子どものクラスメイトの把握もしづらくなっていたが、他の生徒の作品を見るのも楽しかった。体育館発表は英語スピーチ（途中）～以下を聞いていたが、声も大きく皆プレゼンテーションが上手だなと思った。吹奏楽部もダンス部も拍手喝采で生徒全体が楽しんでいる感じが、とても良かった。

・先生方もありがとうございました。

・とても良い会でした。

・中学生の主張のスピーチが素晴らしかったです。話し始め方、構成、リズム。感動いたしました。展示についてはどこに何があるかわからず、探す楽しみがありました。

・毎年合唱コンクールのクオリティの高さに驚きます。展示も多教科に渡り、見応えがありました。体育祭での様子や展示内容から、子どもたちが落ち着いて学校生活を送り、充実したものにしているのを感じました。先生方、これまでの準備やご指導をしてくださり、ありがとうございました。大変感動しました。引き続き、よろしくお願いいたします。

・拍手多くお互いを尊重する空気を感じました。よかったです。

・合唱コンクールは見ていてとても楽しいです。有名な合唱曲も好きですが、JPOPを合唱曲にしたもの等も聴いてみたいです。

・今年度も楽しく拝見いたしました。

・合唱コンクール、舞台発表はとても盛り上がっており、全員で作り上げたという雰囲気でした。展示はどのような教育がされているか感じられ、成長を感じました。様々な経験により生き方の基盤がつくられるので、多くの貴重な経験をとても有り難く思いました。

・展示をゆっくり見られる時間が欲しい。お昼休みに一時退出しなければいけないのがめんどうです。

・合唱コンクールの入れ替えもとても良いと思います。

・今年も合唱に感動しました。思春期の子ども達が一生懸命練習してクラスで団結していく様子を家庭でも感じていました。見逃してしまいましたが、最後の校歌斉唱もとても良かったという話を複数の方から聞きました。いつもご指導ありがとうございます。

・保護者の入れ替えの仕方を工夫した方がいいと思いました。例えば、時間で区切って一方通行制度を設けた方がいいと思いました。帰られる方は2階を経由して玄関まで行くとか。廊下で立ち話を始めて後ろの方が詰まるなどして鬱陶しかったです。

・とても楽しい1日となりました。ご指導とご準備をしていただきありがとうございます。

・それぞれが一生懸命に作った作品が観られてとても良かったです。合唱も素敵なハーモニーでした。ありがとうございました。

・今年は体育館内の保護者席が少なかったので、もっと広げて欲しいです。

・年々合唱で感動していますが、今年も素晴らしかったです。できれば得点、投票で決めているのか審査方法を明確にして欲しいです。

・9年生全員で課題曲を歌った時の声量が去年よりもあって、発音、発声も素晴らしかったです。みんな練習頑張ったんだなぁ…、さすが9年生だなぁと成長をしみじみ感じました。

・今年も充実した発表を楽しませてもらいました。尽力された冨士見台の皆様ありがとうございます。昨年も感じたことですが、英語スピーチは訳のシートなどが手元（もしくは会場のどかに）にあるとどんな事を話しているのか理解できてさらに有意義だなと思いました。

・噂に聞いたことのある伝説の先生が審査員としていらっしゃっていて、驚きました！納得の解説でした。合唱コンクールの全体で歌った時の一体感がとても良かったです。日頃のご指導の賜物だと思います。ありがとうございます。

・子供が伴奏をしました。少し失敗したようですが、堂々とした姿をみて成長を感じ、感動しました。本人も達成感に満ちていて、挑戦する力をつけたようです！このような機会を作ってくださり、ありがとうございました。合唱コンクールは学年ごとに成長を感じ、感動しました。さらに講師の先生のお話が判りやすく、合唱の素晴らしさがより理解できました。講師の先生のアドバイスの

後にもう一度、歌ってもらえたらと思ってしまいました。展示はそれぞれの作品から深い学びが感じられ、大変楽しく拝見いたしました。特にウェルビーイングの言葉は、先生方の作品もあり、非常に興味深く拝見しました。PTAのお手伝い優先席のご用意は大変助かりました。ありがとうございます。冨士見祭、とても良かったです。ありがとうございました。

・いつもありがとうございます。年齢的に恥ずかしさもある中、とても一生懸命歌っている姿感動しました。ありがとうございます。展示も楽しかったです。

・素晴らしい冨士見祭でした。合唱は、昨年よりも難易度の上がった曲を、どのクラスもしっかりと仕上げていて、とても美しいハーモニーでした。また、歌詞への思いも込めて合唱していることがとてもよく伝わってきました。展示も、長い期間をかけてそれぞれの教科の作品に取り組んでいることが感じられて、見応えがありました。特に、ラジオの展示が素晴らしかったです。

・親子共に合唱コンクールが大好きです。どのクラスも素晴らしかったです。当日までストレスフルで大変な毎日でしたが、無事終わりよかったです。ご指導ありがとうございました。これからも前向きな背中を押すような声かけで子どもたちを支えていただけますと幸いです。舞台発表、吹奏楽部は台を使ったり、ステージ上でやったりすることはできないのでしょうか。全く見えません。

・合唱コンクールは、素人目ですが1番上手かったと思うクラスが優勝できませんでした。配点結果など分かるとよいと思います。

・合唱はいつも感動します。是非来年も聴きたいです。吹奏楽は途中から聴きました！とても良かったです。盛り上がりもよく、楽しかったのですが、ソロのパートの時などは聴き取りづらかったのでもう少し静かに聴きたかったです。ダンスも担当の先生が急に代わってしまった中でも良くやっていたなと思いました。展示は一階しかみていないですが、ウェルビーイングを押しすぎているのが違和感がありました。居心地の押し売りのような。

・合唱コンクールも舞台発表も、どれもとても素晴らしかったです。生徒達の応援なども活気があってとても楽しい冨士見祭でした。

・合唱コンクールでは生徒、保護者皆がしっかりとルールを守り気持ち良く合唱を楽しむ事が出来ました。子ども達のまっすぐな歌声、本当に素晴らしく嬉しく、心が豊かになれました。ありがとうございました。

・いつもありがとうございます。我が子はともかく、生徒さんたちが生き生きと学校生活に取り組んでいるのだろうな～と印象を持ちました。舞台発表でも沢山の声援が上がっていて、微笑ましいなと思って見ていました。

・先生方子どもたちお疲れ様でした。掲示物も見学させて頂きどのように勉強しているのか少しでも触れる事が出来て本当に感激しました。各々一緒懸命やっていることがよくわかりました。また、合唱コンクールでは、色々トラブルや問題があったとは思いますが…それぞれ精一杯の努力をしたものが良く伝わりました。さらなる成長を願っております。ありがとうございました。

・クラスが一つになって一生懸命に歌う姿や、日頃の学習成果が伝わる展示や舞台発表、とても感動いたしました。ご指導くださった先生方に深く感謝申し上げます。

・初めての合唱コンクールで本人は自宅でも練習をしておりました。各クラスの色があり一致団結してこれ迄の練習の成果が出ていたと思いました！全ての学年もとても声が出ていて感動しました。

・声変わりした男子がほとんどのようで、去年より重厚感のある合唱が聴けました！どのクラスも迫力がありました。実行委員の生徒さんも、テキパキ動いていて素晴らしかったです。また舞台発表の広島、ニュージーランドの研修はクイズもあったり英語で話したりと工夫されていて分かりやすかったです。英語スピーチ、中学生の主張も堂々としており素晴らしかったです。吹奏楽は、エンターテイメント盛りだくさんで感動しました。ダンスは、最後までかっこよかったです。そして、観客の生徒もスピーチなのどの声掛けにも答えていたり、吹奏楽ダンスの時も盛り上がっていたり、聞いている私もとても楽しかったです。青春時代を思い出しました。改めて、生徒含め先生方など良い学校に巡り合えたと思います。とても、感動したことが多く長くなりました。改めて先生方、実行委員の方、生徒の皆さんお疲れ様でした。来年も心より楽しみにしております！

・ただ合唱祭をやるのではなく、それぞれきちんと自分たちの目標をもって取り組んでいることは、とても良い事だと感じました。

・日頃より、子どもたちのためにご指導いただき、ありがとうございます。今後も安心して相談しやすい環境づくりをお願いいたします。

・合唱がとてもよかったです。力強い声に励まされました。